

8月の一枚

【ドン・キホーテの風車】

H30年 西東京三田会
誌上作品紹介



いざ勝負！

見上げるような巨人に挑みかかるドン・キホーテになったつもりでシャッターを押しました。真っ青な空と真っ白な風車の見事なコントラストが目に焼き付きます。

ここはスペインのランチャ地方、荒涼とした丘陵地帯に16世紀に作られた風車群が連なっています。最盛期は40基ほどあったようですが、現在残っているのは10基です。

聖書を除くと世界一売れたと言われている小説「ドン・キホーテ」のなかで、主人公が巨人と間違えて勇敢に戦いを挑んだ風車のモデルとして観光客に人気のスポットとなっています。



宝井 繁夫
S52年 商学部
西東京三田会

【西東京三田会写真・作品倶楽部】今年は11月20日(火)～25日(日) 柳沢公民館 一階ロビー をお借りして展覧会を開催致します。

H29年度の出品作品を12月から次回開催の10月まで順次会員や招待者の誌上作品展覧会を行っていますので楽しみください。

8月は西東京三田会会員 宝井繁夫君の作品です。オランダ風車の画像は良く見ますが、南欧特産の白い石灰の鎧をまとった巨大な塔と大きな風車の羽を思い切って大胆なアングルにカットした一枚、作者の感性に圧倒されます。真っ青な空と、壁の白の対比が綺麗でなんとさわやかな一枚か！と、感動を与えてくれます。

【西東京三田会写真・作品倶楽部】 問い合わせ先 事務局 大平 — yakimono_1@jcom.home.ne.jp